

「第3期周防大島町健康増進計画」(案)パブリック・コメントの概要

1. 応募期間 令和8年2月6日(金)～2月24日(火)
2. 意見提出者 2人
3. 主な意見の内容

パブリックコメントに寄せられた意見と対応

番号	意見内容	対応案
1	<p>P30</p> <p>ピックルボールに関する講習を受講し、「ピックルボール観光案内人」に任命されました。ピックルボールは、子どもから高齢者まで、体力差に関係なく気軽に楽しめるスポーツであり、健康づくりと交流促進の両面で大きな可能性を持っています。</p> <p>今後は、町民への更なる普及を目指し、大会の招致や体験会の開催などを通じて認知拡大に努め、周防大島町の健康増進施策の一環として活用していくことが有効であると考えます。</p>	<p>国際大会である「ピックルボールジャパンオープン in 山口」が令和8年6月に山口県で開催されるのを契機に、子どもから高齢者まで気軽に楽しめるニュースポーツについても、身体活動・運動による健康づくりの一つとして捉え活用します。また、ニュースポーツを含むスポーツ全般の推進やスポーツに取り組む環境の整備についても、第2期周防大島町スポーツ推進計画と連携し、取り組みます。</p>
2	<p>事業所における健康づくり対策について、「推奨」にとどまらず、より実効性のある指導が必要ではないでしょうか。具体的には、長時間の座位行動を防ぐため、一定時間経過後には必ず立ち上がる、席を離れるといった行動の徹底や、食後の軽い身体活動を取り入れることなどを、町として指導・支援する仕組みづくりが重要だと考えます。</p> <p>推奨だけでは、職員が実際に行動に移らず、また経営者側も「言っただけ」で終わってしまう現状があるため、実行を伴う仕組みが求められます。</p>	<p>職場での健康づくりは必要と考えます。その一つとして、長時間の座位行動を防ぐための工夫策や効果等について情報提供するなど、職員の健康づくりについて協力が得られるよう事業所への働きかけを行います。また、県と連携して健康経営(従業員の健康保持・増進を収益性等を高める投資であると考え実践すること)の普及啓発を図り、認定事業所の増加を目指します。</p>

3	<p>P49</p> <p>町主催の講座受講をきっかけに、「総合心理カウンセラー」「上級心理カウンセラー」の資格を取得しました。これらの経験を生かし、ゲートキーパーとして、より積極的にご自宅を訪問したり、悩み事を気軽に相談できる場を提供したいと考えています。</p>	<p>多くの方に、ゲートキーパー養成講座やこころの研修会を受講いただき、こころの健康づくりへの関心を高めていきたいと考えます。さらに、身近な人の心の変化に気づき、寄り添い、見守り合える地域づくりを推進するとともに、こころの不調を相談する場や機会を確保し、一人で抱え込まないよう周知していきます。</p>
4	<p>職場でのパワーハラスメント・モラルハラスメント、学校でのいじめ等についても、人権相談所や労働局の窓口での相談だけでは、解決に至るまで時間がかかり、相談者の負担が大きいのが実情です。</p> <p>そのため、町が主体となり、職場や学校への立ち入り調査・確認を行うなど、相談や対応へのハードルを下げ、問題が深刻化する前に予防的な介入ができる体制づくりが望ましいと考えます。</p>	<p>問題が深刻化する前の早い段階で相談・発見できる体制づくりが重要と考えます。対面だけでなく、電話や SNS 等による相談窓口や相談方法を周知し、本人だけでなく、家族や周囲の人の活用を促します。また、必要な支援につなぐためのネットワークを拡充します。</p>
5	<p>P34</p> <p>乳幼児期から学童期にかけて、遊びや学び、体を動かす機会を創出している子育てサークル(子育てリンク周防大島)がありますが、「地域 個人や関係団体など」から、子育てサークルが削除されたのはなぜですか？</p>	<p>確認不足により、子育てサークルの活動を把握できていませんでした。子育てサークルを加えさせていただきます。</p>
6	<p>P44</p> <p>断酒会、とは何ですか？()で説明を入れてはどうでしょうか。</p>	<p>109 ページの索引に断酒会について記載しています。</p>

7	<p>P49</p> <p>年代別では 60 歳以上が全体の 7 割を占め、とあります。本町の人口の 5 割以上が 60 歳以上ということ踏まえると、過度に「60 歳以上の高齢者は自殺が多い」、というイメージを強調してしまうのではないのでしょうか。また、図 3 を見ると、40 代、60 代、70 代の割合は同じで、高いのは、80 代というように見えます。図 5 を見ると、20 代、40 代の自殺死亡率の方が課題のようにも感じます。「年代別では、80 代が…」と表現するのが、誤解を生まないのではないのでしょうか？</p>	<p>「20 歳未満、30 歳代を除く全ての世代において自殺死亡者がみられる状況です」という文章に修正させていただきます。</p>
8	<p>P58</p> <p>計画の進捗と課題、という題目ですが、進捗のみで、課題が示されていないのではないですか？</p> <p>「取り組み結果」のところを「取り組み結果と課題」とし、課題があるものについては書くようにすべきでは。</p> <p>また、評価が“順調”となっているものが多いですが、後半についている第二期計画の成果を見比べないとどう順調と判断されたのかがわかりません。評価と成果を並べて示すことはできませんか？</p>	<p>3)計画の進捗と課題を3)計画の進捗及び評価に訂正させていただきます。また、「取り組み結果」についても、「取り組み状況」に修正させていただきます。</p> <p>評価については、取り組み内容(項目)と数値目標に分けて整理していますので、今回は現行のままさせていただきます。なお、次期計画策定時には、現状・課題・評価がわかりやすい表記に変更したいと思います。</p>
9	<p>P60</p> <p>現行計画では「障がい者」と表記されていたものが「障害者」となっています。変更の理由は何ですか？</p> <p>取り組み結果が、「しました」と「します」が混在していますが、何か使い分けがありますか？結果ならば、「しました」に揃えるのが良いのでは。</p>	<p>法律では「精神障害者」と表記されているため、「障害者」としていました。しかし、ご意見をもとに再度表記について検討させていただき、「害」という漢字は、否定的でマイナスイメージがあること、また、障がいのある人もない人も共に生きる社会の実現を推進する観点から、「障害者」の「害」の字をひらがなで表記させていただきます。</p> <p>前述8のとおり、「取り組み結果」については、「取り組み状況」に修正し、表現を「しました」に統一させていただきます。</p>

10	<p>P61 現行計画では「開催校が限局的なため開催拡充を図る」とありましたが、削除されています。全体で開催されるようになり、開催拡充は十分行われた、ということでしょうか？</p>	<p>思春期に迎える心身の変化や命の授業等については、健康増進課が行う保健事業としてだけでなく、スクールカウンセラー等を通じて、町内全ての小中学校で開催されています。また、令和7年度よりこども家庭センターが開設され、保健、福祉、教育が連携して取り組む授業となっています。</p>
11	<p>P65～66 P67 に基本方針として「国の自殺総合対策大綱を踏まえ」とあるので、記載する必要はないのでは。基本認識の中にある「コロナの影響を踏まえ…」は少し過去の話に感じますし、「地域レベルの…」という表現は国からの視点と思います。</p>	<p>国の自殺総合対策大綱に準じ、本町においても新型コロナウイルス感染症拡大の影響を踏まえた対策推進を行う予定のため、現行のままとさせていただきます。また「地域レベルの実践的な取組みを PDCA サイクルを通じて推進します」の一文については、「町の実情に応じた実践的な取組みを PDCA サイクルを通じて推進します」と修正させていただきます。</p>
12	<p>P68 「全ての町民」ではなく「全ての人」としてはいかがでしょうか？町外から通う学校の先生などの通勤者、町外に離れて住まう家族にも、協力してもらいたいです。</p>	<p>ご意見のとおり、町民だけでなく、町外からの通学・通勤者や町外に住む家族を含む、全ての人とともに、自殺対策に取り組む必要があると考えますので、「全ての人」に修正させていただきます。</p>
13	<p>P68(4) これは、「精神科を受診することに対する偏見」ということでしょうか？わかりにくいので、「精神科を受診することに対する心のハードル」などとしてはどうでしょうか</p>	<p>自殺や精神疾患に対する偏見と併せて、精神科受診に関する抵抗感はまだまだ大きいと感じています。この2つの意味を含めた、「自殺や精神疾患に対する地域の偏見を解消する取り組みを推進していきます」という文章に修正させていただきます。</p>

14	<p>P69</p> <p>国が示すことにプラスで町の状況を踏まえた基本施策にします、ということでしょうか。国が示すことを包含しているのであれば、これは本町の計画なので、この説明は特に必要ないと思います。（その下の表も、必要ないかもしれませんが）</p>	<p>全ての市町村が共通して取り組むべき施策に加え、町の状況を踏まえて「生きることの促進要因への支援」も引き続き基本施策に盛り込みます。こうした背景を踏まえて現行の説明文を一部修正させていただきます。併せて、参考の表についても修正させていただきます。</p>
15	<p>P70</p> <p>ここでいう委員会や協議会は、健康増進課が管轄するものだけを示すのでしょうか？であれば、内容の最初に「健康増進課が管轄する」を追加すべきですし、そうでなく庁内全体の委員会や協議会、ということであれば担当課・団体のところを健康増進課ではなく「全庁」とすべきでは。</p>	<p>全庁に修正させていただきます。</p>
16	<p>P72</p> <p>取り組み状況として「他の媒体も活用」と課題を示しているのですが、この内容には、広報誌・町ホームページ以外の何を他の媒体と想定しているのか記載すべきでは。</p>	<p>広報誌、町ホームページ以外に想定される、「町公式 LINE、ケーブルテレビ等のメディアを活用」に修正させていただきます。</p>